【資料１】

令和７年度 地域間幹線系統確保維持地域計画（案）の概要

１　概要

胆振地域は、室蘭市及び苫小牧市が地域の中核として都市機能を果たしていることから、周辺地域の住民にとって必要不可欠なバス路線として、これらの中心都市と周辺地域とを結ぶ広域的・幹線的なバス路線である地域間幹線系統を、国と道の補助も活用しながら維持するため、地域間幹線系統の計画を策定し、北海道胆振地域公共交通計画と連動した「別紙」として北海道生活交通確保対策協議会（全道協議会）に提出するもの。

２　対象系統 全１４系統

（１）道南バス株式会社　１０系統

室蘭・洞爺湖線①・②、室蘭・伊達線、胆振線、洞爺湖温泉線①・②、室蘭市内線①、登別・苫小牧線、室蘭・登別温泉線、日高沿岸線①

（２）あつまバス株式会社　４系統

苫小牧線①・②・③、千歳線

※１　洞爺湖温泉線、苫小牧線③については補助対象基準に満たないが、令和６年６月１４日付け物流・自動車局旅客課長事務連絡（別添）に基づき、実情に鑑み、補助対象とする。

※２　これまで対象としていた有珠線①、豊浦線は令和６年１０月１日から対象外